

ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型) ーダイワスピリットー

<4792>

追加型投信／海外／債券
日経新聞掲載名：スピリット

| | | | |
|-------|---------------|-------|---------------|
| 第174期 | 2023年9月11日決算 | 第177期 | 2023年12月11日決算 |
| 第175期 | 2023年10月10日決算 | 第178期 | 2024年1月10日決算 |
| 第176期 | 2023年11月10日決算 | 第179期 | 2024年2月13日決算 |

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

| | | |
|-------------|-------|-----------|
| 第179期末 | 基準価額 | 4,518円 |
| | 純資産総額 | 11,515百万円 |
| 第174期～第179期 | 騰落率 | 4.6% |
| | 分配金合計 | 90円 |

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

運用報告書に関するお問い合わせ先



コールセンター 受付時間 9:00～17:00 (営業日のみ)
0120-106212

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

■当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供することを定めており、以下の手順で閲覧、ダウンロードいただけます。「運用報告書(全体版)」は受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

◇TKU0479220240213◇

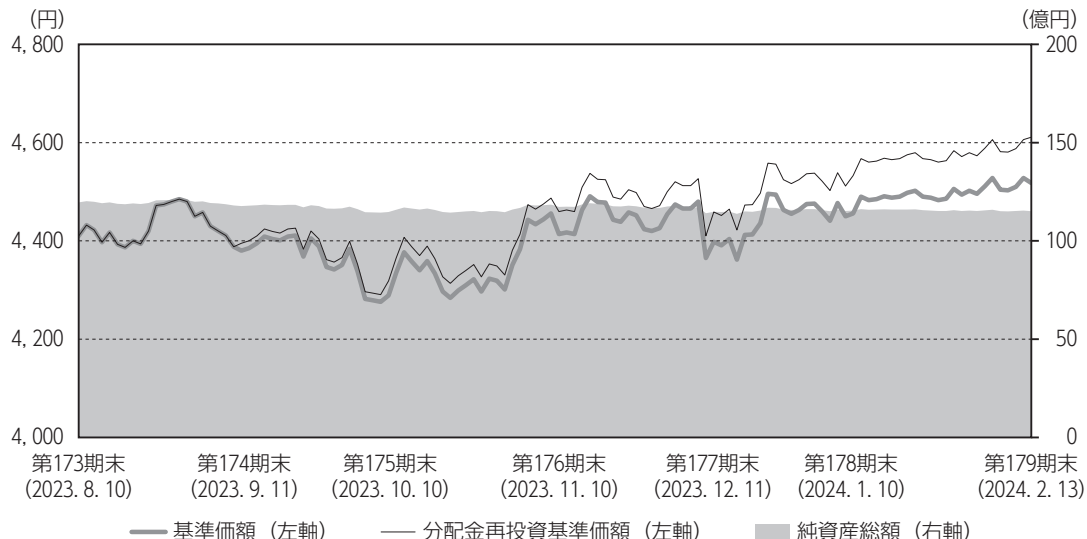
「運用報告書(全体版)」の閲覧・ダウンロード方法

上記のURLにアクセス → ファンド検索欄にファンド名を入力 → リストから当ファンドを選択 → 運用報告書(全体版)を選択



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第174期首：4,410円

第179期末：4,518円（既払分配金90円）

騰落率：4.6%（分配金再投資ベース）

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

| 組入ファンド | 騰落率 | 比率 |
|-------------------|------|-------|
| ダイワ外国債券先進国マザーファンド | 6.2% | 51.8% |
| ダイワ外国債券新興国マザーファンド | 4.5% | 47.7% |

■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンドの受益証券を通じて、先進国および新興国の債券に投資した結果、投資する債券の価格下落はマイナス要因となりましたが、投資する債券からの利息収入や投資対象通貨が円に対して上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第174期～第179期 (2023. 8. 11～2024. 2. 13) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|--|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 32円 | 0.730% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,422円です。 |
| （投 信 会 社） | (14) | (0.314) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| （販 売 会 社） | (17) | (0.393) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| （受 託 会 社） | (1) | (0.022) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | — | — | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 1 | 0.014 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| （保 管 費 用） | (0) | (0.010) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （監 査 費 用） | (0) | (0.004) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （そ の 他） | (0) | (0.000) | 信託事務の処理等に関するその他の費用 |
| 合 計 | 33 | 0.744 | |

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

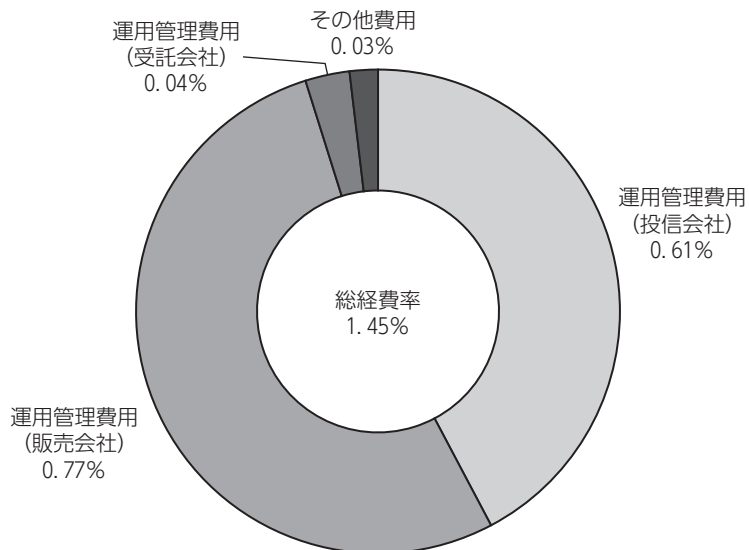
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.45%です。

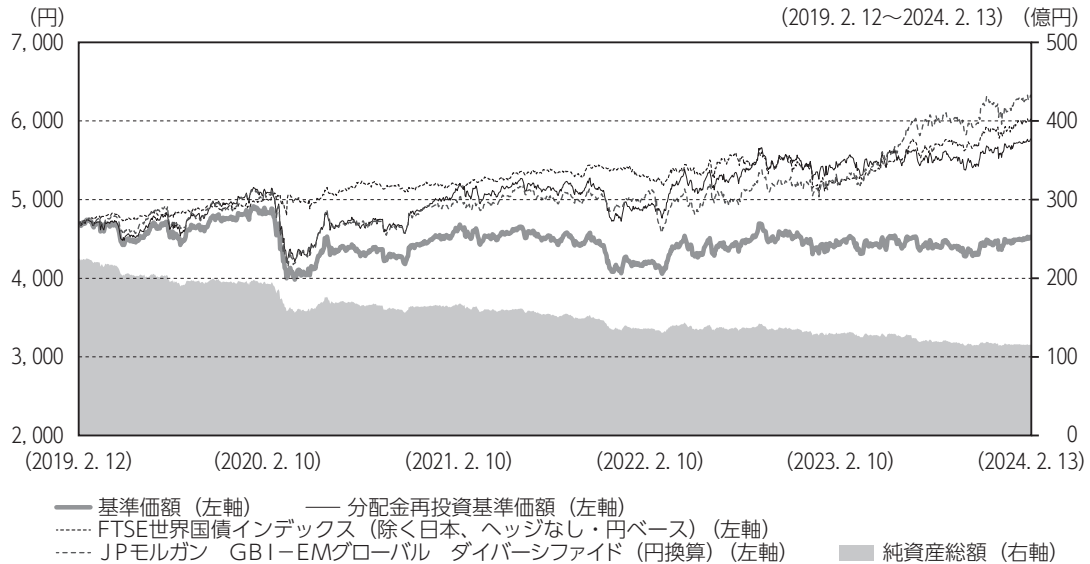


(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2019年2月12日の基準価額をもとに指数化したものです。

*参考指数は、FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) および JP モルガン GBI-EM グローバル ダイバーシファイド (円換算) です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

| | 2019年2月12日 期初 | 2020年2月10日 決算日 | 2021年2月10日 決算日 | 2022年2月10日 決算日 | 2023年2月10日 決算日 | 2024年2月13日 決算日 |
|---|------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 基準価額 (円) | 4,694 | 4,819 | 4,597 | 4,211 | 4,445 | 4,518 |
| 期間分配金合計 (税込み) (円) | — | 240 | 240 | 240 | 195 | 180 |
| 分配金再投資基準価額の騰落率 (%) | — | 8.1 | 0.8 | △3.3 | 10.3 | 5.9 |
| FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) 騰落率 (%) | — | 6.6 | 3.4 | 2.4 | △1.9 | 16.0 |
| J Pモルガン GBI-EM グローバル ダイバーシファイド (円換算) (%) | — | 7.2 | △1.4 | 3.1 | 2.4 | 20.9 |
| 純資産総額 (百万円) | 22,456 | 19,240 | 16,522 | 13,617 | 12,947 | 11,515 |

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) 騰落率は、同指数の原データをもとに、大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) J Pモルガン GBI-EMグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに、大和アセットマネジメントが円換算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

投資環境について

(2023. 8. 11 ~ 2024. 2. 13)

海外債券市況

・先進国

先進国債券市況は、金利低下（債券価格は上昇）しました。

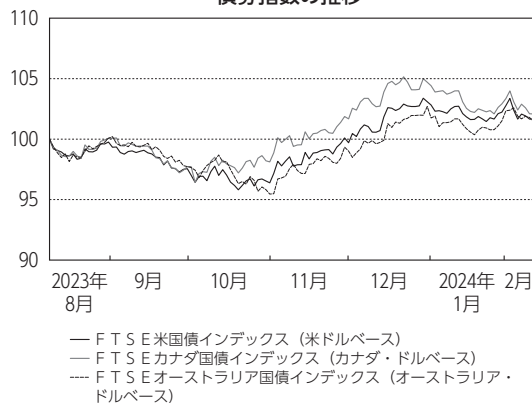
先進国債券市況は、当作成期首より、米国を中心に景気の底堅さが確認されたことや、米国における国債の増発に伴う需給の悪化などが嫌気され、グローバルで金利は上昇（債券価格は下落）となり、その後も上昇基調が継続しました。しかし2023年11月以降は、国債の過度な需給悪化懸念が後退したことや、米国の経済指標が市場予想を軒並み下回ったことなどから、金利低下圧力が強まりました。当作成期末にかけては、米国を中心に経済指標が市場予想を上振れたことや、F R B（米国連邦準備制度理事會）高官から早期の利下げをけん制する発言を受け、金利はこれまでの低下幅を縮小しました。

・新興国

新興国債券市場では、金利は上昇しました。

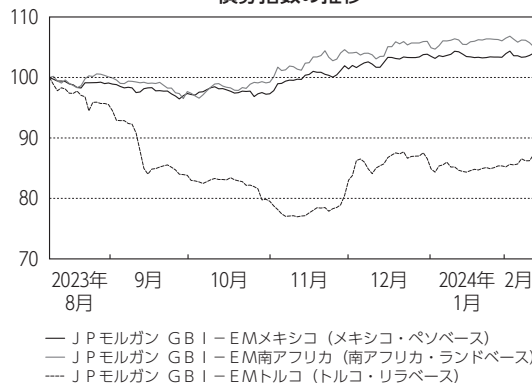
メキシコでは、米国において引き締めの金融政策が長期化すると見込まれ、またメキシコ中央銀行でも引き締めの金融政策が維持されたことなどから、金利は上昇しました。南アフリカでは、米国金利の上昇に加えて財政悪化懸念などが、金利上昇要因となりました。トルコでは、大幅な利上げが継続されたことなどをを受けて、金利は上昇しました。

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

債券指数の推移



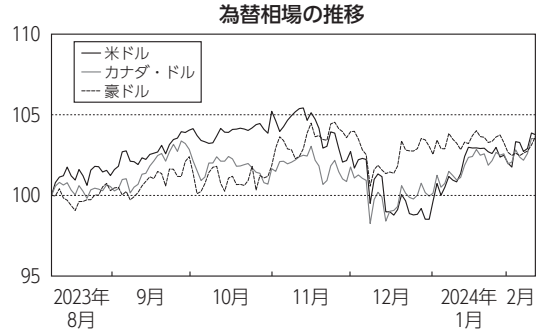
(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

為替相場

・先進国

先進国通貨の対円為替相場は上昇しました。

当作成期首より、堅調な米国経済などを背景に米国金利が上昇基調となったことで、米ドルは対円で上昇となり、その後も上昇基調が継続しました。しかし2023年11月以降は、国債の過度な需給悪化懸念が後退したことや、米国の経済指標が市場予想を軒並み下回ったことなどから米国金利が大きく低下したこと、リスク回避による円買い需要の高まりなどから、米ドルは対円で下落（円高）しました。当作成期末にかけては、米国を中心に経済指標が市場予想を上振れたことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）高官による早期の利下げをけん制する発言に加え、日本の金融政策が相対的に緩和的であることなどから、米ドルは対円で上昇しました。その他の通貨も米ドル円に連れる展開となり、堅調な推移となりました。

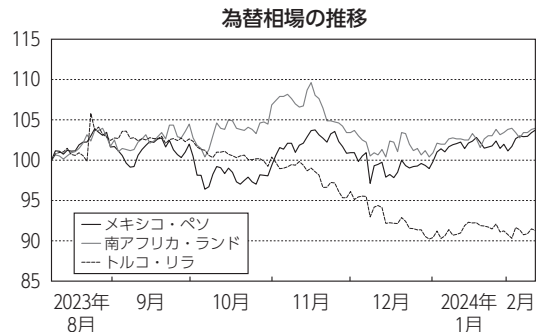


（為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。）

・新興国

新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソおよび南アフリカ・ランドは上昇し、トルコ・リラは下落しました。

日本では緩和的な金融政策が維持されたことから為替相場では円安が進行し、メキシコ・ペソ、南アフリカ・ランドは対円で上昇しました。一方、トルコ・リラは断続的に利上げを実施したものの、高インフレが継続するとの懸念などから、対円で下落しました。



（為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。）

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2023. 8. 11 ~ 2024. 2. 13)

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

当作成期のマザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持しました。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

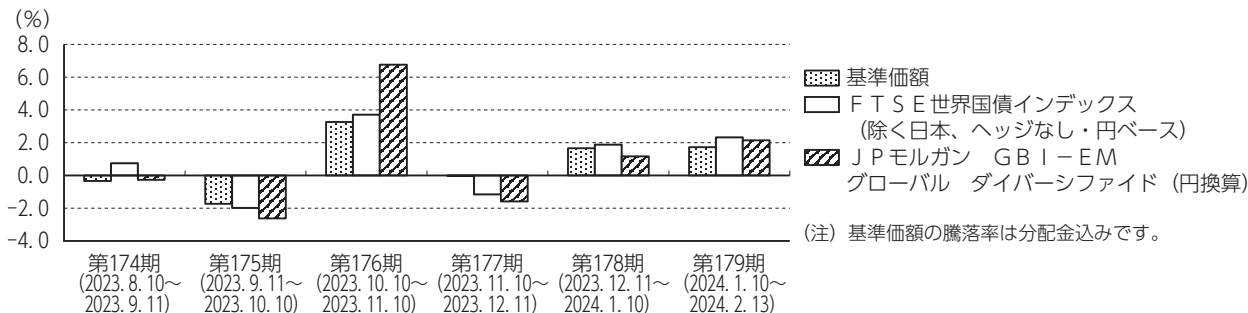
通貨配分につきましては、基本通貨配分（メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第174期 | 第175期 | 第176期 | 第177期 | 第178期 | 第179期 |
|-----------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|
| | 2023年8月11日 ～2023年9月11日 | 2023年9月12日 ～2023年10月10日 | 2023年10月11日 ～2023年11月10日 | 2023年11月11日 ～2023年12月11日 | 2023年12月12日 ～2024年1月10日 | 2024年1月11日 ～2024年2月13日 |
| 当期分配金(税込み) (円) | 15 | 15 | 15 | 15 | 15 | 15 |
| 対基準価額比率 (%) | 0.34 | 0.35 | 0.34 | 0.34 | 0.34 | 0.33 |
| 当期の収益 (円) | 15 | 15 | 15 | 15 | 15 | 15 |
| 当期の収益以外 (円) | — | — | — | — | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 223 | 228 | 240 | 247 | 258 | 272 |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率は異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 第174期 | 第175期 | 第176期 | 第177期 | 第178期 | 第179期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ 22.64円 | ✓ 20.59円 | ✓ 26.52円 | ✓ 22.38円 | ✓ 25.62円 | ✓ 29.20円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | 63.00 | 63.10 | 63.22 | 63.35 | 63.51 | 63.69 |
| (d) 分配準備積立金 | 152.62 | 160.18 | 165.67 | 177.07 | 184.31 | 194.77 |
| (e) 当期分配対象額 (a+b+c+d) | 238.27 | 243.88 | 255.41 | 262.81 | 273.45 | 287.68 |
| (f) 分配金 | 15.00 | 15.00 | 15.00 | 15.00 | 15.00 | 15.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e-f) | 223.27 | 228.88 | 240.41 | 247.81 | 258.45 | 272.68 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。



当ファンドの概要

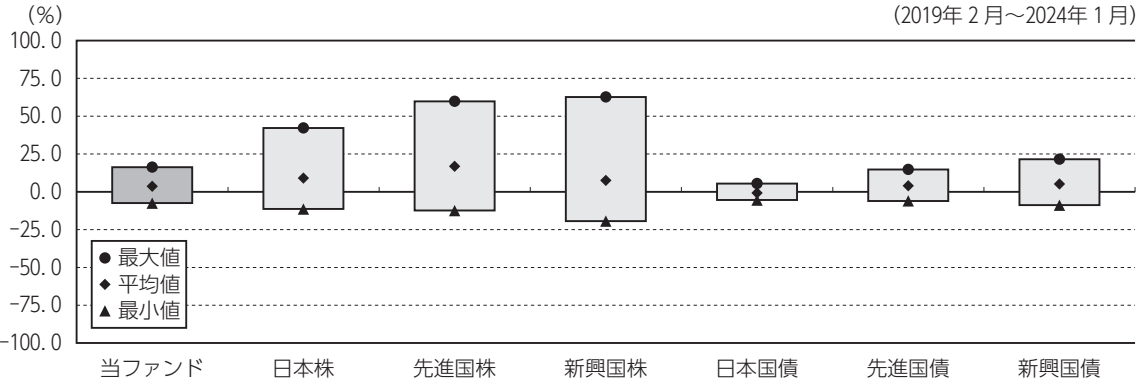
| | | |
|--------------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／債券 | |
| 信託期間 | 無期限（設定日：2009年3月12日） | |
| 運用方針 | 信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 | |
| 主要投資対象 | ベビーファンド | 1. ダイワ外国債券先進国マザーファンドの受益証券 2. ダイワ外国債券新興国マザーファンドの受益証券 |
| | ダイワ外国債券先進国マザーファンド | 海外の債券 |
| | ダイワ外国債券新興国マザーファンド | |
| ベビーファンドの運用方法 | <p>①主としてマザーファンドの受益証券を通じて、海外の債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②各マザーファンドの受益証券の組入比率は、信託財産の純資産総額の50%を中心に、40%程度から60%程度の範囲内とします。組入比率の合計は、通常の状態では信託財産の純資産総額の90%程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>③各国の債券および為替市場の流動性、信用力、市場規模、金利水準等を勘案し、長期的な視点で先進国通貨および新興国通貨の中からそれぞれ3通貨を選定し、基準となる通貨の配分（以下「基本通貨配分」といいます。）を定めます。実際の運用にあたっては、基本通貨配分に基づき、金利動向等の状況を考慮して通貨を配分します。 ※投資環境等が著しく変化した場合には、投資対象通貨、通貨数および基本通貨配分を変更する場合があります。</p> <p>④投資対象は、各国の国家機関（政府・州等を含みます。）、国際機関およびそれらに準ずると判断される機関等が発行・保証する債券とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> | |
| 分配方針 | 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。 | |

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）、FTSE 米国債インデックス（米ドルベース）、FTSE カナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）、FTSE オーストラリア国債インデックス（オーストラリア・ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマーシング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.



代表的な資産クラスとの騰落率の比較



| | 当ファンド | 日本株 | 先進国株 | 新興国株 | 日本国債 | 先進国債 | 新興国債 |
|-----|-------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 最大値 | 16.3 | 42.1 | 59.8 | 62.7 | 5.4 | 14.8 | 21.5 |
| 平均値 | 3.7 | 9.1 | 16.8 | 7.6 | △ 0.7 | 3.9 | 5.2 |
| 最小値 | △ 7.5 | △ 11.4 | △ 12.4 | △ 19.4 | △ 5.5 | △ 6.1 | △ 8.8 |

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

- ①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。
- ②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。
- ③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※上記の騰落率は直近月末から60カ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※資産クラスについて

日本株……………配当込みTOPIX

先進国株……………MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………NOMURA-BPI国債

先進国債……………FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●配当込みTOPIXの指数値および同指数にかかる標準または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標準または商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。●MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.（「MSCI」）が開発した指数です。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html] ●NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI国債の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。●JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。



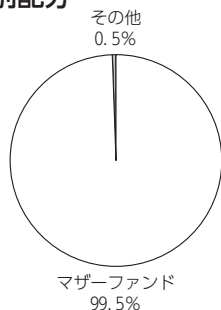
ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

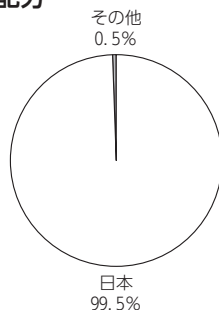
組入ファンド等

| | 比率 |
|-------------------|-------|
| ダイワ外国債券先進国マザーファンド | 51.8% |
| ダイワ外国債券新興国マザーファンド | 47.7 |
| その他 | 0.5 |

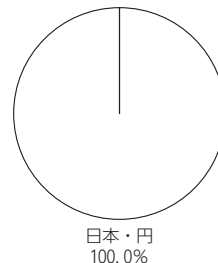
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 上記データは2024年2月13日現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

※当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。次ページの「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

純資産等

| 項目 | 第174期末 | 第175期末 | 第176期末 | 第177期末 | 第178期末 | 第179期末 |
|-----------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 2023年9月11日 | 2023年10月10日 | 2023年11月10日 | 2023年12月11日 | 2024年1月10日 | 2024年2月13日 |
| 純資産総額 | 11,771,636,575円 | 11,468,852,890円 | 11,729,586,880円 | 11,484,726,806円 | 11,537,386,139円 | 11,515,061,178円 |
| 受益権総口数 | 26,873,207,386口 | 26,738,675,126口 | 26,574,170,127口 | 26,114,156,685口 | 25,890,927,680口 | 25,488,205,622口 |
| 1万口当り基準価額 | 4,380円 | 4,289円 | 4,414円 | 4,398円 | 4,456円 | 4,518円 |

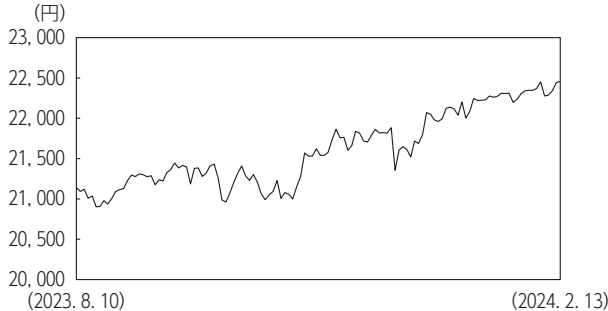
* 当作成期間（第174期～第179期）中における追加設定元本額は96,987,252円、同解約元本額は1,551,450,830円です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

◆ダイワ外国債券先進国マザーファンド（作成対象期間 2023年8月11日～2024年2月13日）

■基準価額の推移



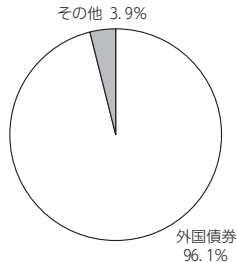
■1万口当りの費用の明細

| 項目 | |
|-----------------|----------|
| 売買委託手数料 | —円 |
| 有価証券取引税 | — |
| その他費用 (保管費用) | 2 (2) |
| (その他) | (0) |
| 合計 | 2 |

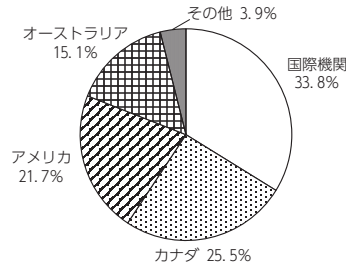
■組入上位銘柄

| 銘柄名 | 通貨 | 比率 |
|--|------------|-------|
| CANADA HOUSING TRUST 2.65% 2028/12/15 | カナダ・ドル | 13.2% |
| INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK 3.1% 2028/2/22 | オーストラリア・ドル | 7.8 |
| INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT 3.0% 2026/10/19 | オーストラリア・ドル | 7.1 |
| ONTARIO PROVINCE 3.75% 2032/6/2 | カナダ・ドル | 6.7 |
| EUROPEAN INVESTMENT BANK 3.1% 2026/8/17 | オーストラリア・ドル | 5.6 |
| TREASURY CORP VICTORIA 1.5% 2031/9/10 | オーストラリア・ドル | 5.3 |
| INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT 1.1% 2030/11/18 | オーストラリア・ドル | 3.9 |
| TREASURY CORP VICTORIA 2.25% 2033/9/15 | オーストラリア・ドル | 3.7 |
| STATE OF CALIFORNIA 3.5% 2028/4/1 | アメリカ・ドル | 3.6 |
| CANADIAN GOVERNMENT BOND 1.0% 2027/6/1 | カナダ・ドル | 3.4 |
| 組入銘柄数 | 30銘柄 | |

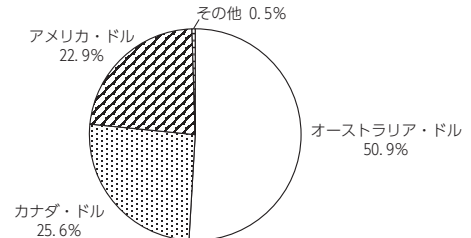
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当りの費用の明細は組入ファンドの直近の作成対象期間のものであります。

(注2) 1万口当りの費用の明細における費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。また、円未満を四捨五入してあります。

(注3) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

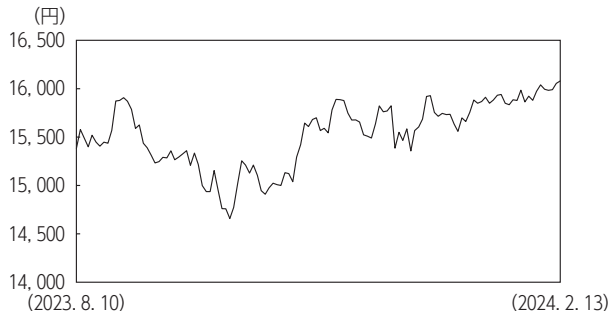
(注4) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

(注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。

◆ダイワ外国債券新興国マザーファンド（作成対象期間 2023年8月11日～2024年2月13日）

■基準価額の推移



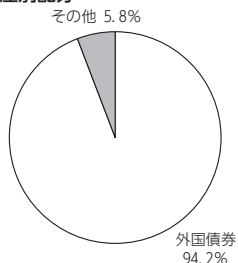
■1万口当りの費用の明細

| 項目 | |
|-----------------|----------|
| 売買委託手数料 | —円 |
| 有価証券取引税 | — |
| その他費用 (保管費用) | 2 (2) |
| (その他) | (0) |
| 合計 | 2 |

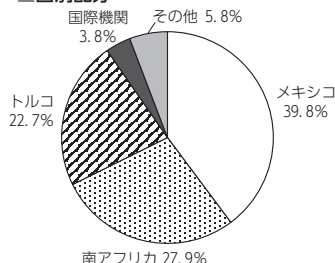
■組入上位銘柄

| 銘柄名 | 通貨 | 比率 |
|--|-----------|-------|
| Mexican Bonos 10.0% 2024/12/5 | メキシコ・ペソ | 17.2% |
| Mexican Bonos 7.75% 2042/11/13 | メキシコ・ペソ | 11.7 |
| Mexican Bonos 8.0% 2047/11/7 | メキシコ・ペソ | 10.8 |
| TURKEY GOVERNMENT BOND 10.4% 2032/10/13 | トルコ・リラ | 7.3 |
| REPUBLIC OF SOUTH AFRICA 8.5% 2037/1/31 | 南アフリカ・ランド | 7.3 |
| TURKEY GOVERNMENT BOND 21.5% 2032/4/28 | トルコ・リラ | 6.1 |
| REPUBLIC OF SOUTH AFRICA 8.75% 2044/1/31 | 南アフリカ・ランド | 4.5 |
| REPUBLIC OF SOUTH AFRICA 6.25% 2036/3/31 | 南アフリカ・ランド | 4.4 |
| REPUBLIC OF SOUTH AFRICA 8.75% 2048/2/28 | 南アフリカ・ランド | 4.4 |
| REPUBLIC OF SOUTH AFRICA 7.0% 2031/2/28 | 南アフリカ・ランド | 4.0 |
| 組入銘柄数 | | 16銘柄 |

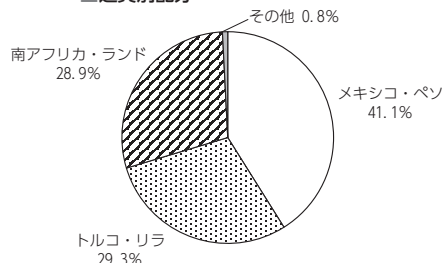
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当りの費用の明細は組入ファンドの直近の作成対象期間のもです。

(注2) 1万口当りの費用の明細における費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。また、円未満を四捨五入してあります。

(注3) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

(注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。